

2012年日本平和大会シンポジウム・分科会一覧

| | テーマ | 講師 | 会場 |
|---------------|---|--|------------------------|
| シンポジウム | | | |
| シンポ | 日米安保条約の廃棄で見えてくるアジアの平和と展望 — 変化する米中関係と、日本に求められる役割と課題 | 伊波洋一(元宜野湾市長)、萩原伸次郎(横浜国立大学教授)、笠井亮(衆院議員) | けんせつプラザ東京(東京土建)ホール |
| 分科会 | | | |
| ① | オスプレイ配備ノー 米軍基地めぐり沖縄と本土のたたかい | 小泉親司(安保破棄実行委員会事務局次長) | 新日本婦人の会中央本部2階会議室 |
| ② | 3・11後の自衛隊と憲法 — 地域から「戦争する国づくり」に抗い、平和を創る草の根運動 | 半田滋(東京新聞編集委員)、内藤功(日本平和委員会代表理事) | 港区立勤労福祉会館 |
| ③ | 隠されつづけた米軍の異常な特権 — 米軍による被害・犯罪を野放しにする日米地位協定とは何か — | 末浪靖司(ジャーナリスト) | 自治労連会館会議室 |
| ④ | 国民生活を脅かすTPP | 坂口正明(食健連事務局長) | 全理連ビルAB会議室 |
| ⑤ | 大増税・社会保障大改悪を阻止し、生活と営業を守る道を探る — 暮らしを脅かす根底にも安保が — | 増田正人(法政大学教授)、相野谷安孝(中央社保協事務局長) | ラパスホール(東京労働会館)7階ホール |
| ⑥ | 原発ゼロはこうすればできる — 「核」をめぐる日米関係の過去と現在 — | 今野宏(物理学者) | 平和と労働センター・全労連会館ホール |
| ⑦ | 核兵器のない世界と日本の役割 — いまこそ、核の傘からの脱却を — | 安井正和(日本原水協事務局長) | 平和と労働センター・全労連会館ホール |
| ⑧ | 子どもたちの未来に基地はいらない — 米軍と自衛隊の存在が子どもに与える影響を告発しよう — | 布施祐仁(平和新聞編集長) | エデュカス東京(全国教育文化会館)地下会議室 |
| ⑨ | とめよう! 兵器の生産・輸出 — 平和は軍事力では守れない — | 吉田敏浩(ジャーナリスト) | エデュカス東京(全国教育文化会館)7階ホール |
| ⑩ | 入門分科会 安保ってなんだろう | 林博史(関東学院大学教授) | 全理連ビルC会議室 |
| ⑪ | 今日のマスコミと平和問題(仮題) | 丸山重威(元共同通信社会部次長・関東学院大学教授)、中筑間卓蔵(元日本テレビプロデューサー)、岡本厚(元「世界」編集長) | 文京区民センター |

| フィールドワーク | | みどころ | 参加費 | 集合場所 |
|----------|-------------------------------|------------------------------|------------------|--------------------|
| ① | 横須賀基地調査 | 原子力空母「母港」米海軍横須賀基地を海上から調査します | 2000円(乗船代・昼食) | ヴェルクよこすか |
| ② | 都心・新宿の戦争と平和を訪ねる | 軍都・新宿の戦跡、区役所平和モニュメント、高麗博物館など | 400円(入館料*現地払い) | 都営地下鉄大江戸線「牛込柳町」改札口 |
| ③ | 東京大空襲、その傷痕と被災者の運動 | 東京大空襲資料センター、慰霊碑、都慰霊堂、言問橋など | 2700円(入館料・バス・昼食) | 東京大空襲・戦災資料センター |
| ④ | 杉並の平和運動の歴史を訪ねる — 小林多喜二、ピキニの運動 | 原水爆禁止署名運動発祥の地記念碑、小林多喜二の足跡など | 600円(昼食) | 杉並区立産業商工会館 |
| ⑤ | 練馬・朝霞の自衛隊駐屯地調査 | 朝霞駐屯地、陸自広報センター、米軍跡地利用など | 2600円(バス・昼食) | 池袋西口公園 |
| ⑥ | 第五福竜丸展示館を訪ねる | 東京大空襲資料センター、第五福竜丸展示館 | 1300円(入館料・バス・昼食) | 東京大空襲・戦災資料センター |
| ⑦ | 麻布米軍ヘリ基地と平和を考える | 麻布米軍ヘリポート、星条旗新聞社、解放運動無名戦士墓など | | 青山中学校集会室 |